

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-3

< 第5週 > A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第3週から再び増加し、第5週も増加した / その他最新動向



注目すべき感染症
P.4-5

< インフルエンザ >

第5週の定点当たり報告数は32.4であり、ほとんどの都道府県でインフルエンザの流行がさらに大きくなっている



病原体情報
P.6-7

患者から分離・検出された病原体報告 - インフルエンザウイルス 2003/04シーズン / 冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2003/04シーズン



速報
P.8

日本のAIDS患者・HIV感染者の状況 - エイズ動向委員会委員長コメント(要旨)



海外感染症情報
P.9

< 今週は該当記事はありません >



感染症の話
P.10-13

< サルモネラ感染症 >

わが国におけるサルモネラの食中毒事例はここ数年間常に、腸炎ビブリオと一、二を争う代表的食中毒原因菌である



読者のコーナー
< 今週は該当記事はありません >



グラフ総覧(5週)
P.14-20



5週のデータ
P.21-30



発生動向総覧

*「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(11月5日施行)により、対象疾患、分類が一部変更されました(2003年第43号「速報」参照)

第5週コメント 2月5日集計分

全数報告の感染症

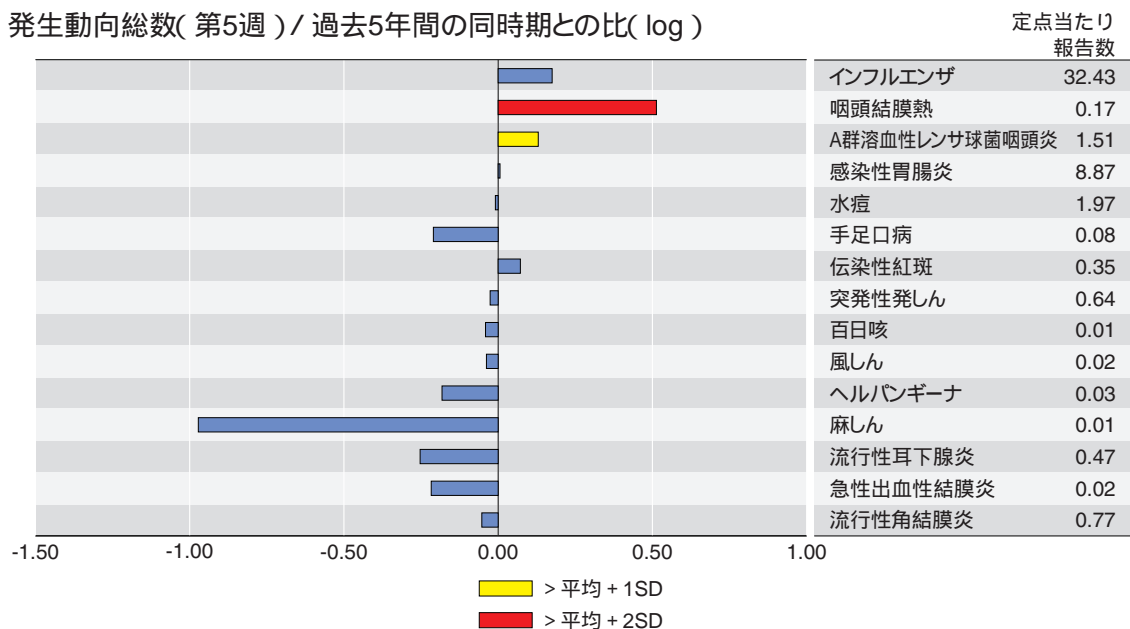
注意:これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が、集計の期日以降に届くこともあります。それらについては、発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。宜しく御理解下さい。

- 1類感染症: 報告なし
 - 2類感染症: コレラ 2例(推定感染地域: とみにタイ)
パラチフス 1例(指定感染地域: 中国)
 - 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症 3例(うち有症者1例)
血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(1例)、O111 VT1(1例)、O91 VT1(1例)
年齢: 20代(1例)、30代(1例)、50代(1例)
 - 4類感染症: エキノコックス症 4例(いずれも多包条虫)
オウム病 1例(推定感染源: インコ)
つつが虫病 3例(鹿児島県2例、群馬県1例)
レジオネラ症 1例(40歳)
A型肝炎 3例(推定感染地域: 国内2例、インド1例)
 - 5類感染症: アメーバ赤痢 5例(推定感染地域: 国内3例、不明2例)
ウイルス性肝炎 1例(B型、推定感染経路: 不明)
劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(70歳、死亡)
後天性免疫不全症候群 7例(AIDS 1例、無症候6例)
推定感染経路: 性的接触7例(異性間1例、同性間6例)
推定感染地域: 国内7例
梅毒 6例(早期顕症1期2例、早期顕症II期2例、無症候2例)
破傷風 1例(42歳)
- (補)他に梅毒1例の報告があったが、削除予定。

定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

発生動向総数(第5週)/過去5年間の同時期との比(log)



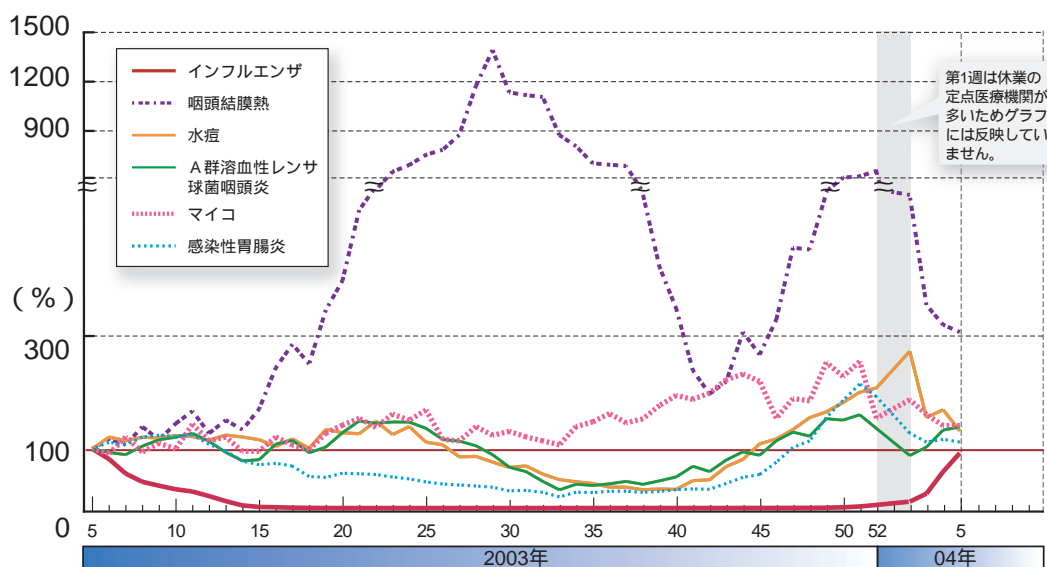
当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

インフルエンザ定点報告疾患: インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、都道府県別では長野県(60.3)、徳島県(55.0)、鳥取県(53.2)、宮城県(52.8)が多い(「注目すべき感染症」参照)。

小児科定点報告疾患: 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2003年第43週から増加傾向が認められていたが、2004年第2週から減少しており、第5週も減少した。しかし、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較して未だかなり多く、都道府県別では鳥取県(0.8)、山形県(0.6)、福井県(0.6)、宮崎県(0.6)が多い。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は第34週から増加傾向が認められた後、第51週をピークに減少したが、第3週から再び増加し、第5週も増加した。過去5年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では富山県(5.2)、鳥取県(3.8)が多い。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は第43週から増加し続けた後、第51週をピークに減少し、第4週は再び増加したが、第5週は減少した。都道府県別では山口県(19.6)、愛媛県(17.5)が多い。水痘の定点当たり報告数は第41週から増加し、第2週に過去10年間で最高の値となった後、第3週は著減したが、第4週は増加し、第5週は再び減少した。都道府県別では宮崎県(3.7)、福岡県(3.4)が多い。風しんの定点当たり報告数は微増し、都道府県別では、群馬県(0.3)が多い。RSウイルス感染症の報告数は、38都道府県から合計284例であった。

基幹定点報告疾患: マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は前週と同値で0.22で、過去4年間の同時期と比較してやや多く、都道府県別では岡山県(1.4)、秋田県(0.9)、高知県(0.9)が多い。

主要疾患の過去1年間の週別定点当たり報告数の動き(第5週)



2003年第5週の定点当たり報告数を100%として各週の報告数値を換算し、過去1年間の増減を表している。



注目すべき感染症

インフルエンザ

第5週のインフルエンザの定点当たり報告数は32.4であり、ほとんどの都道府県でインフルエンザの流行がさらに大きくなっている。全国25の都道府県で定点当たり報告数が30を超えており、特に長野県(60.3)、徳島県(55.0)、鳥取県(53.2)、宮城県(52.8)などでは50を超える報告数となっている(図2)。

また、インフルエンザ様疾患に伴う休校・学年閉鎖・学級閉鎖の合計は2,151件に上り、昨年同時期(2,928)よりは少ないものの急激に増加してきている。これまでに確認されたインフルエンザウイルスは、ほとんどがAH3型である。

「インフルエンザ情報早期把握システム(New)」、「インフルエンザのQ & A」、「国内患者発生動向調査」、「ウイルス分離状況」、「抗体保有状況」、「学校欠席者数」などインフルエンザの総合的な情報については、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/newpage2.html>

インフルエンザの流行レベルマップについては、以下のURLを参照されたい。

<http://idsc.nih.go.jp/others/topics/inf-keiho/index.html>

図1 . 過去5シーズンのインフルエンザシーズン毎のトレンドグラフ

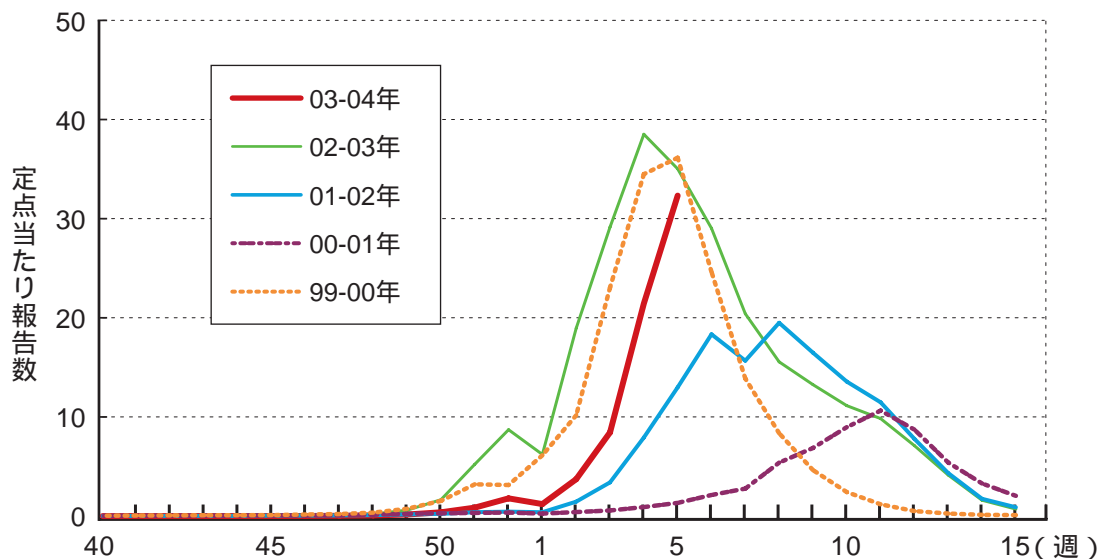
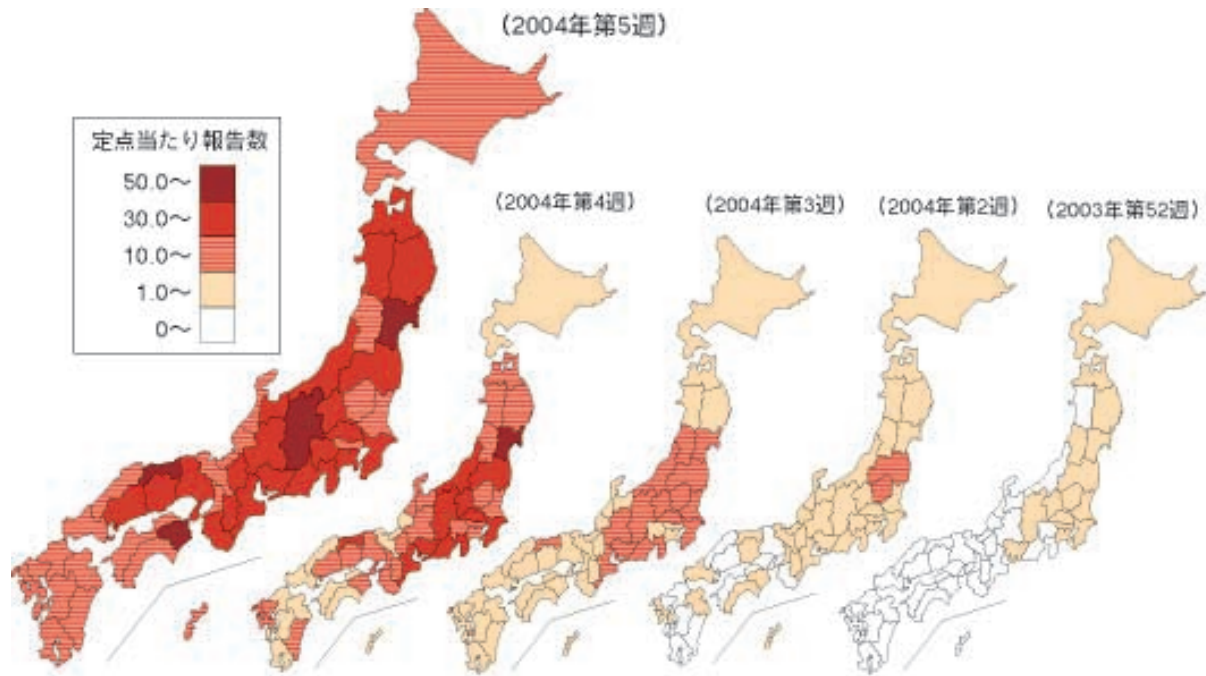


図2 . 都道府県別インフルエンザ流行状況





病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2004年2月6日現在報告分)

インフルエンザウイルス 2003/04シーズン

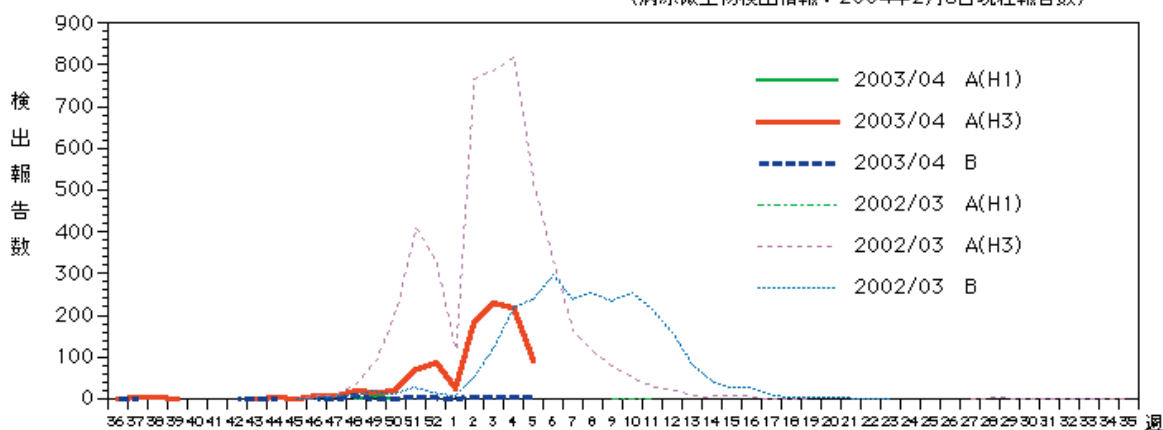
AH3型ウイルスの分離・検出報告が増加しており、計967件(PCRのみの検出10件を含む)が報告されている。このうちN型別された113件はすべてN2であった。今シーズンの増加は第51週から始まり、年明け第2週から昨シーズンと同様にさらに増加している。2003年第52週から2004年第5週までの週別分離・検出数は86、22、179、228、214、90である。新たに三重県、岡山県、愛媛県から分離が報告され、これまでに全国40都道府県から分離・検出が報告されている。

B型ウイルスの分離・検出報告は計31件(PCRのみの検出1件を含む)で、第47週以降は少ないながらも毎週分離されている。2003年第52週から2004年第5週までの週別分離・検出数は2、1、4、5、3、2である。新たに第4週に福岡県、第5週に兵庫県、山口県でそれぞれ初めて分離され(各1件)これまでに全国13道府県から報告されている。静岡県9、福井県6、北海道4、愛知県2(IDWR2003年第46号速報記事参照)から複数の報告がされている。

AH1型ウイルスの分離報告は計3件で、第49週に分離された長野県の1件(IDWR2003年第51号速報記事参照)と、埼玉県で分離された2件(第49週1件、第50週1件)の報告である。埼玉県の2件のうちN型別された1件はN1であった。

週別型別インフルエンザウイルス分離・検出報告数の推移、2003/04シーズン

(病原微生物検出情報: 2004年2月6日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

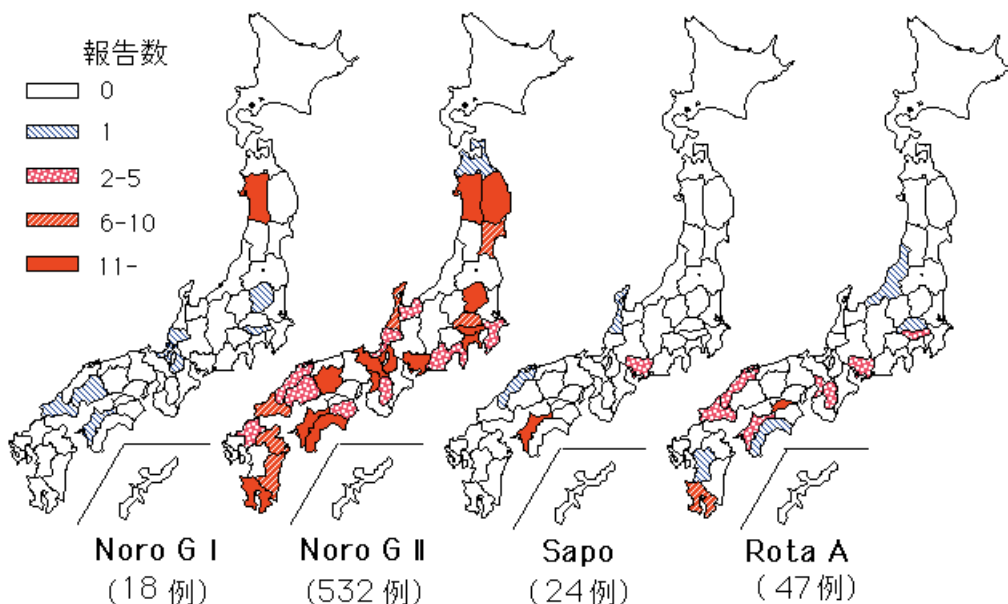
冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス 2003/04シーズン

小型球形ウイルス(SRSV)の報告が増加しており、そのほとんどがノロウイルスgenogroup(G) IIの報告である。ノロウイルスGIIは、これまでに29都府県から計532件報告されている。報告の多い地域は秋田県72、岩手県60、岡山県60、愛知県45、愛媛県37などであり、このうち秋田県からの検出報告は第50週と第51週(各々30、20)に集中している。ノロウイルスGIは18件の報告があり、このうち11件が秋田県から、残りが栃木県、東京都、福井県、滋賀県、広島県、山口県、愛媛県から各1件ずつ報告されている。また、サポウイルスは4県から24件報告されており、愛媛県20、愛知県2、石川県1、島根県1で、愛媛県の10件は第50週の幼稚園における集団発生事例からの検出報告である。この他に、ノロウイルスG不明が82件(新潟県29、熊本県20、奈良県14、東京都7、福井県6、新潟県3、鳥取県3)、電顕のみによる検出が13件(岡山県8、栃木県5)報告されている。

ロタウイルスは、A群が13都府県から計47件(香川県12、鹿児島県6、東京都5、山口県5、大阪府4、愛媛県4、奈良県3、愛知県、島根県各2、埼玉県、新潟県、高知県、熊本県各1)、群不明が2件(愛媛県1、福岡県1)報告されている。ほとんどが5歳以下の小児からの検出である。

都道府県別 SRSV・ロタウイルス検出報告状況、2003/04シーズン

(病原微生物検出情報：2004年2月6日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report



日本のAIDS患者・HIV感染者の状況 (平成15年9月29日 ~ 12月28日)

厚生労働省健康局疾病対策課
平成16年1月27日

エイズ動向委員会委員長コメント(要旨)

1. 今回の報告期間は平成15年9月29日 ~ 平成15年12月28日までの約3カ月であり、法定報告に基づく新規HIV感染者報告数は194件、新規AIDS患者報告数は106件であり、HIV感染者、AIDS患者ともに前回および前年同時期と比べて大幅増となった(前回:HIV感染者152件・AIDS患者71件、前年同時期:HIV感染者139件・AIDS患者61件)。
2. 感染経路別に見ると、HIV感染者では、同性間性的接触によるものが100件(前回89件)、異性間性的接触によるものは58件(前回41件)であった。
一方、AIDS患者では、同性間性的接触によるものが28件(前回22件)、異性間性的接触によるものが47件(前回23件)であった。
年齢別に見ると、これまで同様、HIV感染者では20代~40代、AIDS患者では30代以上の占める割合が高い。
なお、前回(2件)同様10代の感染報告が3件(うち女性2件)であった。
3. 地域別に見ると、今回、大阪での新規HIV感染者報告数が31件と前回の13件から大幅な増加を示している。
4. 平成15年10月~12月末までの保健所におけるHIV抗体検査件数は15,232件(前年同時期14,988件)、自治体を実施する保健所以外の検査件数は4,930件(前年同時期3,901件)、保健所における相談件数が32,519件(前年同時期29,405件)であり、自治体を実施する保健所以外の検査件数が前年同時期と比較して大幅に増加している(なお、前回の保健所における検査件数は13,732件、自治体を実施する保健所以外の検査件数は4,119件、保健所における相談件数は30,743件)。
5. 平成15年1月~12月の献血件数(速報値)は5,621,096件で、そのうちHIV抗体・核酸増幅検査陽性件数は87件であった。10万件当たりの陽性件数は1.548件となっており、平成12年(1.140件)以降毎年増加している。
6. 平成15年の新規HIV感染者報告数(速報値)は、前年最終報告に比べて現在のところ13件多い627件であり、過去最高の621件(平成13年確定値)を超えている。新規AIDS患者報告数(速報値)は、前年最終報告に比べて18件多い326件であった。
7. 平成15年の速報値からは、HIV感染者報告数は現時点で過去最高を記録している。さらに、献血陽性件数についても現時点で過去最高を示しており、感染者が着実に増えていることを広く国民に知ってほしい。平成15年の検査件数については、自治体を実施する保健所以外の検査件数が伸びを示しているのが特徴である。
特に大都市においては、時間や場所等に関して、より利便性の高い検査体制を整備すると同時に、普及啓発のさらなる充実を図る必要がある。



海外感染症情報

今週はお休みさせていただきます。
海外感染症情報については、
FORTHホームページ(<http://www.forth.go.jp/>)
でご覧いただけます。



感染症の話

サルモネラ感染症

サルモネラ感染症の原因菌はサルモネラ (*Salmonella enterica*) である。サルモネラはその中が2,000種類以上の血清型に細分されており、チフス性疾患をおこすチフス菌 (*S. Typhi*) およびパラチフス菌 (*S. Paratyphi A*) も含まれるが、ここではヒトに胃腸炎、つまり食中毒の原因となるサルモネラについてのみ述べる。

疫学

わが国におけるサルモネラの食中毒事例はここ数年間常に、腸炎ピブリオと一、二を争う代表的食中毒原因菌である(図1)。

サルモネラの食中毒はカンピロバクターと同様大型の事例が多く、学校、福祉施設、病院で多発している。その血清型との関係では、1980年後半から *S. Enteritidis* が鶏卵関連食品が原因で急増してきた。また、多剤耐性の *S. Typhimurium* DT105 の発生は世界的にその予防対策が公衆衛生上の大きな問題になっており、多くはないが、最近わが国においても本菌の発生が見られる。

サルモネラは健康な成人ではその症状が胃腸炎にとどまるが、小児や高齢者では重篤となることがある。1999年1～5月に全国規模で多発した子供用イカ菓子が原因の *S. Oranienburg* は、後者の典型的事例であった。

図1a. 主な病原体別にみた件数の年次推移
(1985～2002年〔厚生労働省「食中毒統計」])

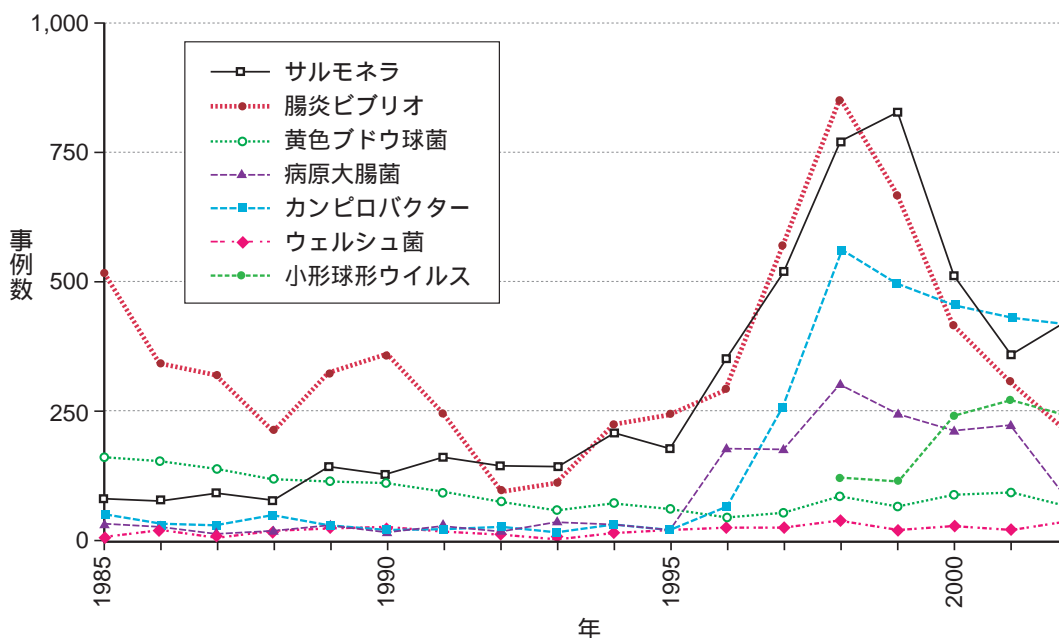
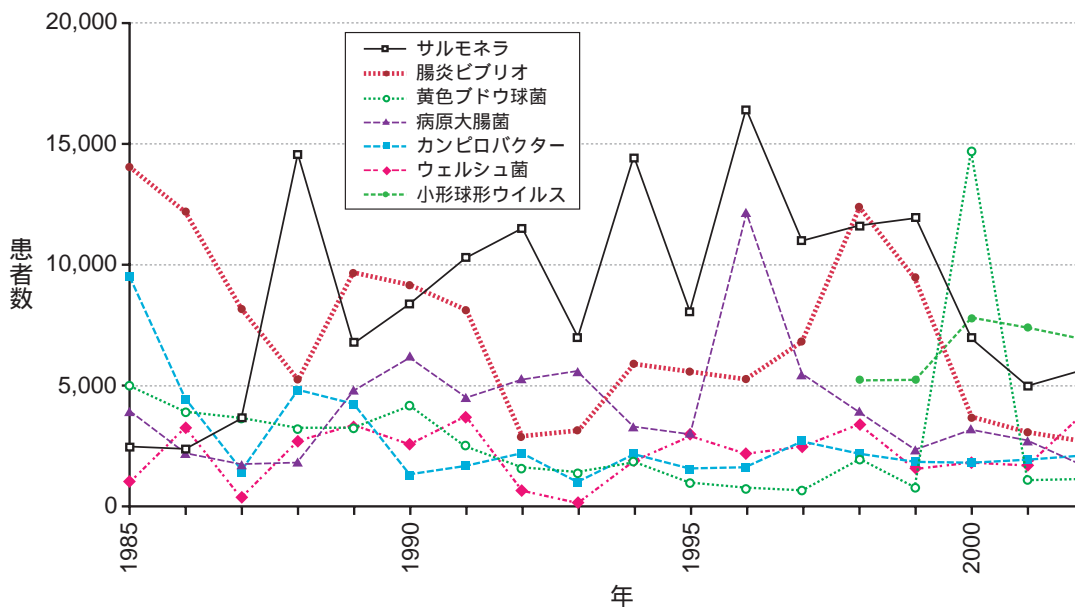


図1b. 主な病原体別にみた患者数の年次推移
(1985～2002年)(厚生労働省「食中毒統計」)



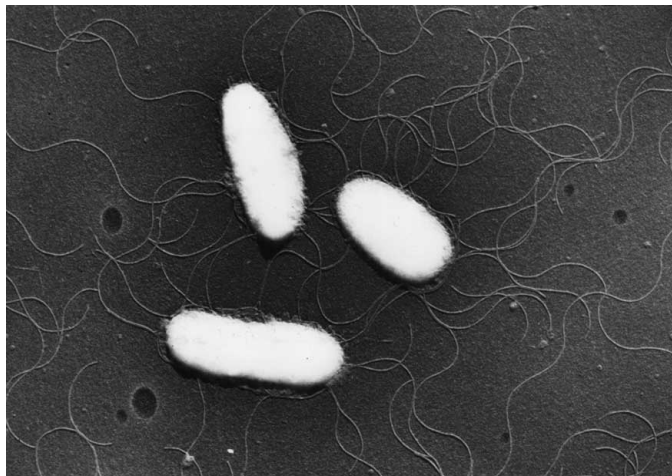
病原体

サルモネラはグラム陰性の通性嫌気性桿菌で腸内細菌科に属し、周毛によって運動する(図2)が、べん毛を欠く非運動性菌もある。

一般に、サルモネラの中で胃腸炎をおこすサルモネラは亜種Iの菌種のみで、その他のサルモネラは非病原性菌とされている。

サルモネラは自然界のあらゆるところに生息し、ペット、鳥類、爬虫類、両生類が保菌している。とくに家畜(ブタ、ニワトリ、ウシ)の腸管内では、常在菌として保菌していることが知られている。

図2. *Salmonella* Enteritidisの電子顕微鏡写真



臨床症状

サルモネラの臨床症状は多岐にわたるが、最も普通にみられるのは急性胃腸炎である。通常8～48時間の潜伏期を経て発病するが、最近のEnteritidis感染では3～4日後の発病も珍しくない。症状はまず悪心および嘔吐で始まり、数時間後に腹痛および下痢を起こす。下痢は1日数回から十数回で、3～4日持続するが、1週間以上に及ぶこともある。小児では意識障害、痙攣および菌血症、高齢者では急性脱水性および菌血症を起こすなど重症化しやすく、回復も遅れる傾向がある。

病原診断

その他の食中毒菌による急性胃腸炎でも共通することであるが、症状と患者背景により臨床診断をし、平行して確定診断を行う。38℃以上の発熱、1日10回以上の水様性下痢、血便、腹痛などを呈する重症例では、まず本症が疑われることが多い。検査所見では、炎症の程度に応じて白血球数、CRP等の炎症反応の増加が見られる。菌血症や胃腸炎でもトランスアミラーゼが上昇することがある。確定診断は糞便、血液、穿刺液、リンパ液等より菌の検出を行う。サルモネラの特異的な迅速診断法はない。

治療・予防

サルモネラのみならず細菌性胃腸炎では、発熱と下痢による脱水の補正と腹痛など胃腸炎症状の緩和を中心に、対症療法を行うのが原則である。強力な止瀉薬は除菌を遅らせたり麻痺性イレウスを引き起こす危険があるので、使用しない。解熱剤はニューキノロン薬と併用禁忌のものがある上、脱水を悪化させる可能性があるため、できるだけ使用を避ける。抗菌薬は軽症例では使用しないのが原則であるが、重症例で使用が必要な場合には、つぎのことに考慮が必要である。

サルモネラは試験管内では多くの抗菌薬に感受性であるが、臨床的に有効性が認められているものは、アンピシリン(ABPC)、ホスホマイシン(FOM)、およびニューキノロン薬に限られる。わが国の非チフス性サルモネラの薬剤耐性率はABPCに20～30%、FOMに対し10%未満であり、ニューキノロン薬耐性はほとんどみられない。

上記のようにサルモネラ症では、症状が改善されても排菌が続くことがある。抗菌薬の投与によって腸内細菌叢が攪乱され、除菌が遅れるうえ、耐性菌の誘発、サルモネラに対する易感染性を高めるなどの理由で、単純な胃腸炎には投与すべきではないとの意見が欧米では一般的であるが、わが国では、ニューキノロン薬の7日間投与は腸内細菌叢に対する影響もなく、除菌率も高いという成績に基づき、使用されている。

処方:

ニューキノロン薬(下記のいずれか1剤)

フルプロキサシン、シプロフロキサシン	300～400mg,分3,7日間
トスフロキサシン	450mg,分3,7日間
レボフロキサシン	300mg,分3,7日間
ホスホマイシン	2.0g,分3～4,7日間
アンピシリン	1.5～2.0g,分3～4,7日間

サルモネラの予防は原因食品、特に食肉および鶏卵の低温保存管理、また、それらの調理時および調理後の汚染防止が基本である。低年齢層では、ペットおよび衛生昆虫からの接触感染も無視することはできない。

食品衛生法における取り扱い

食中毒が疑われるときには、24時間以内に最寄りの保健所に届け出る。

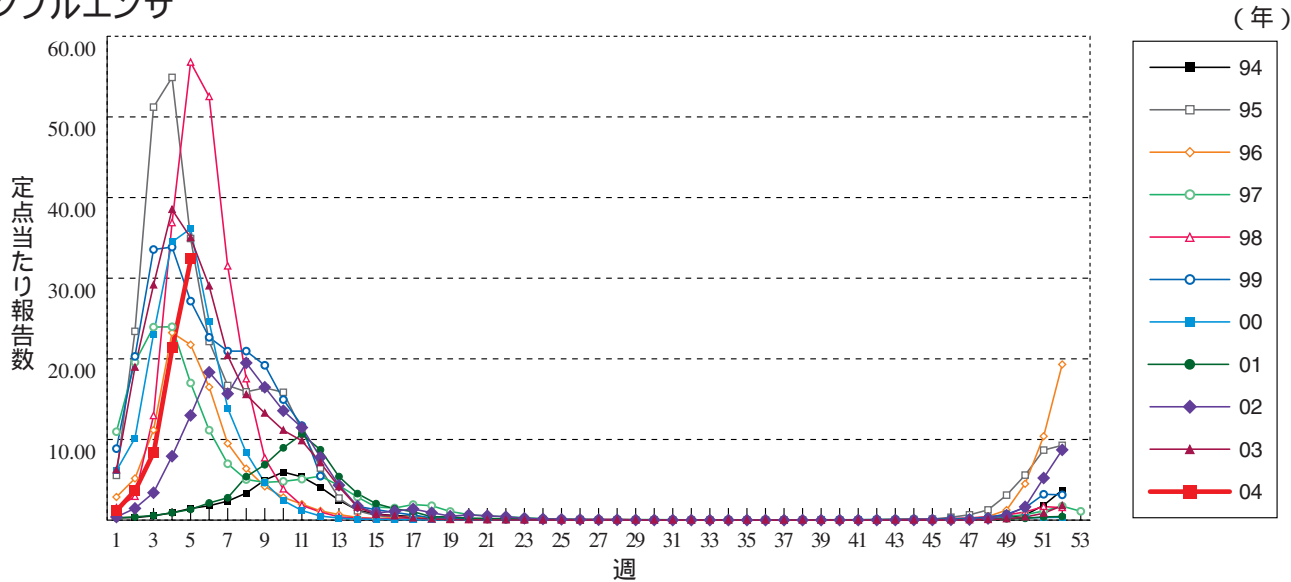
感染症法における取り扱い

サルモネラ感染症は、5類感染症(定点把握疾患)として規定されている「感染性胃腸炎」の起因病原体の一つである。「感染性胃腸炎」は全国約3,000の小児科定点医療機関より毎週報告がなされている。

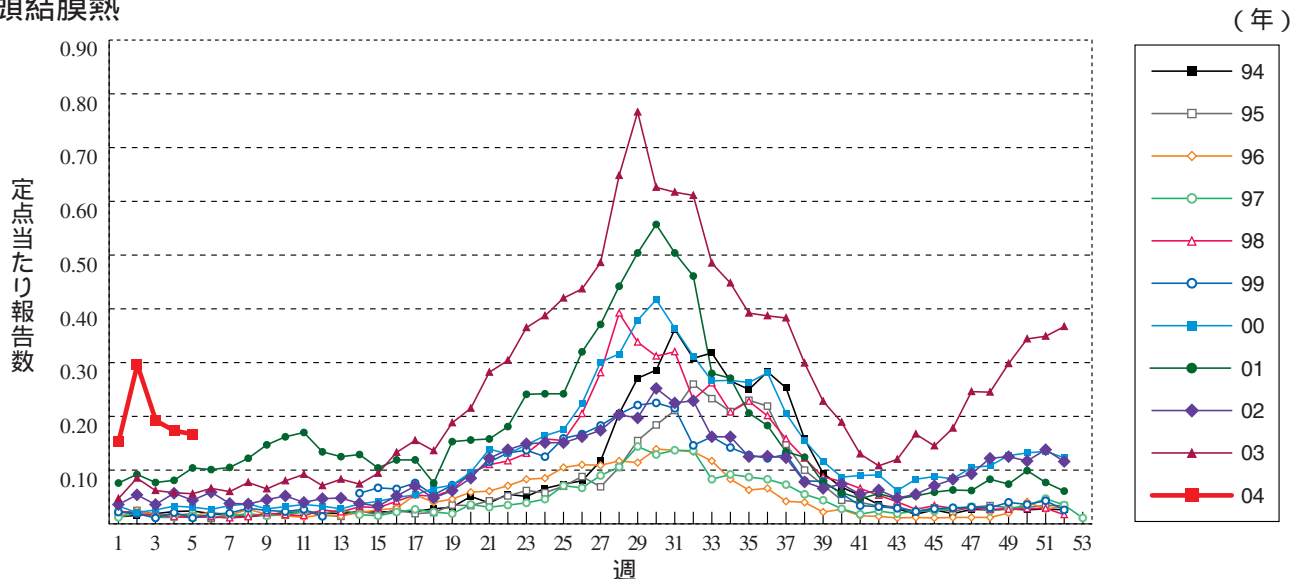
(国立感染症研究所細菌第一部 田村和満)

グラフ総覧(5週)

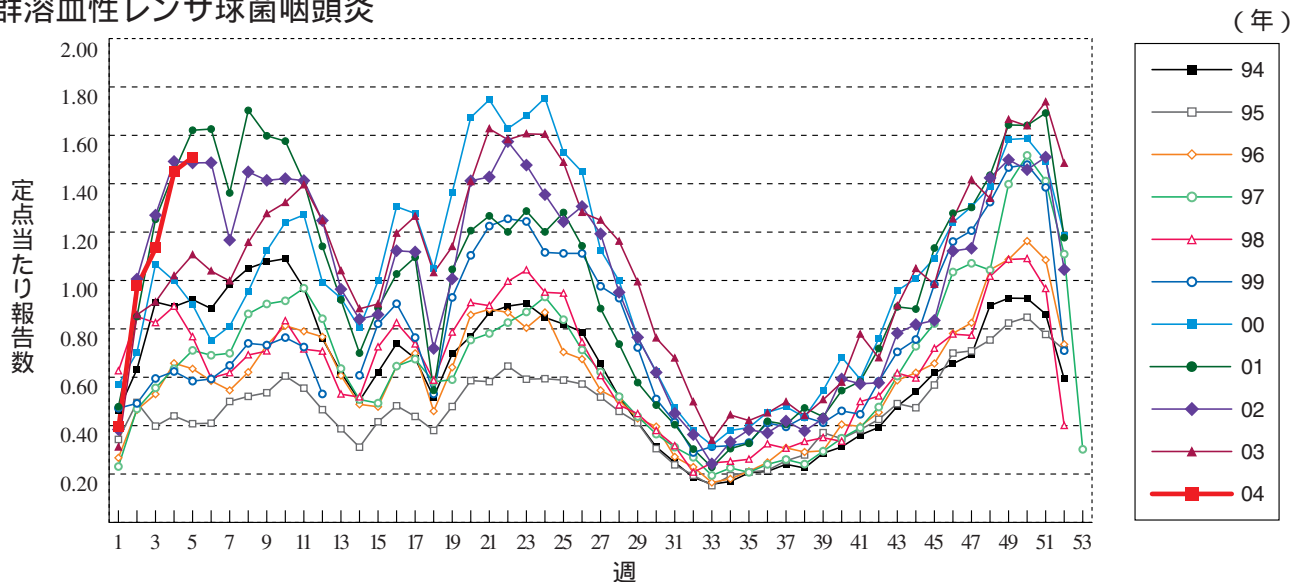
インフルエンザ



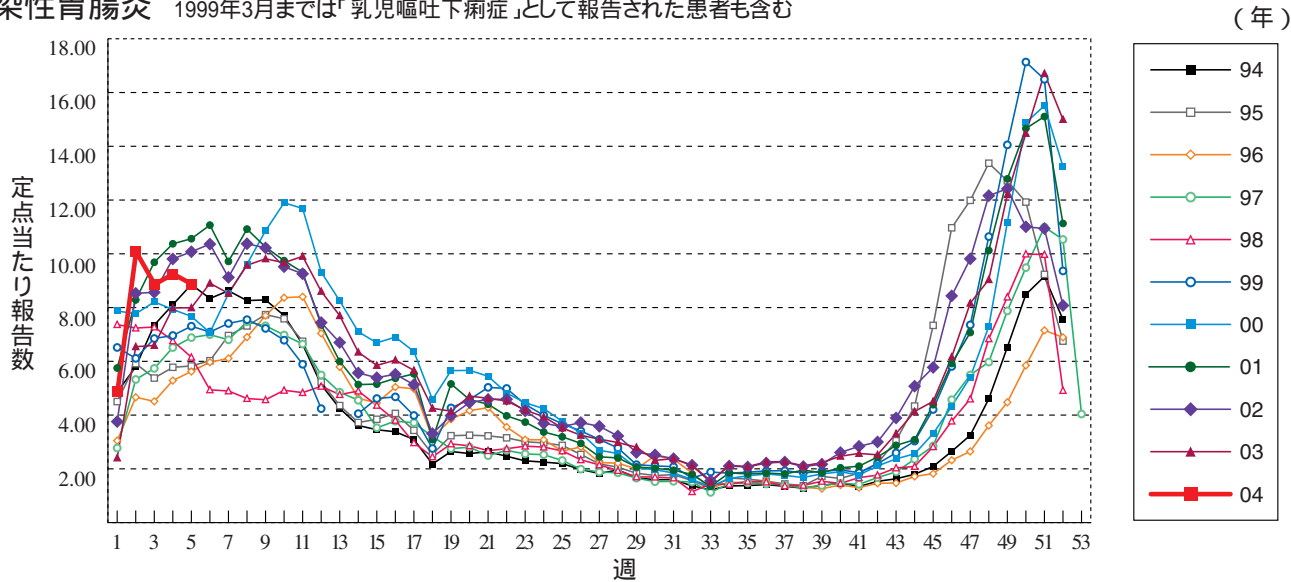
咽頭結膜熱



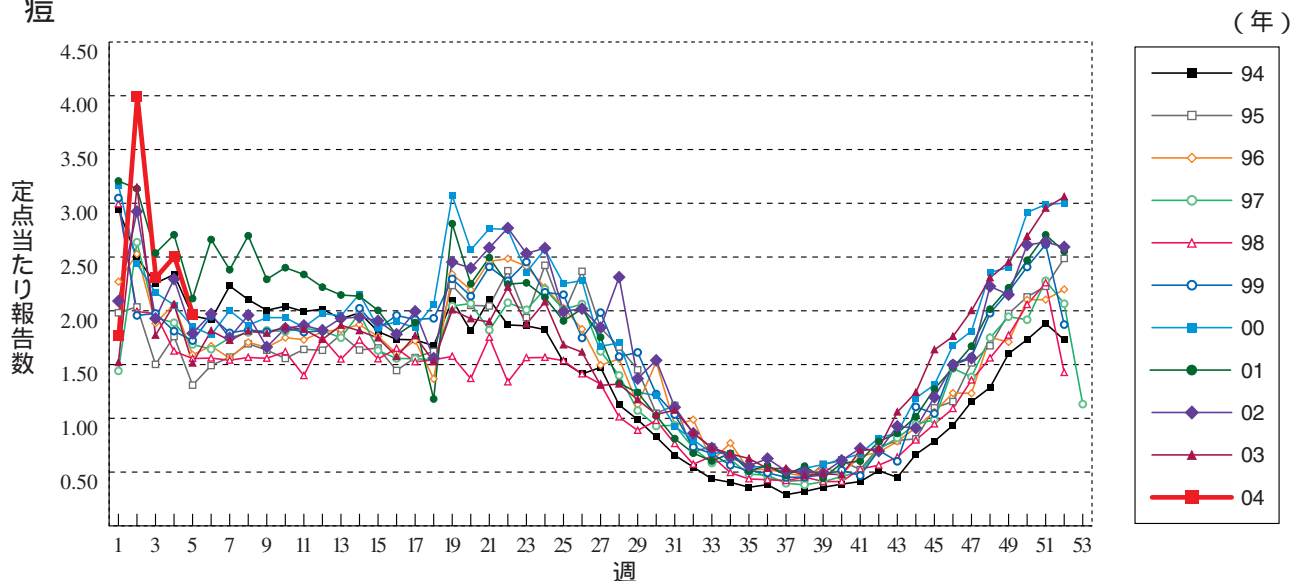
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



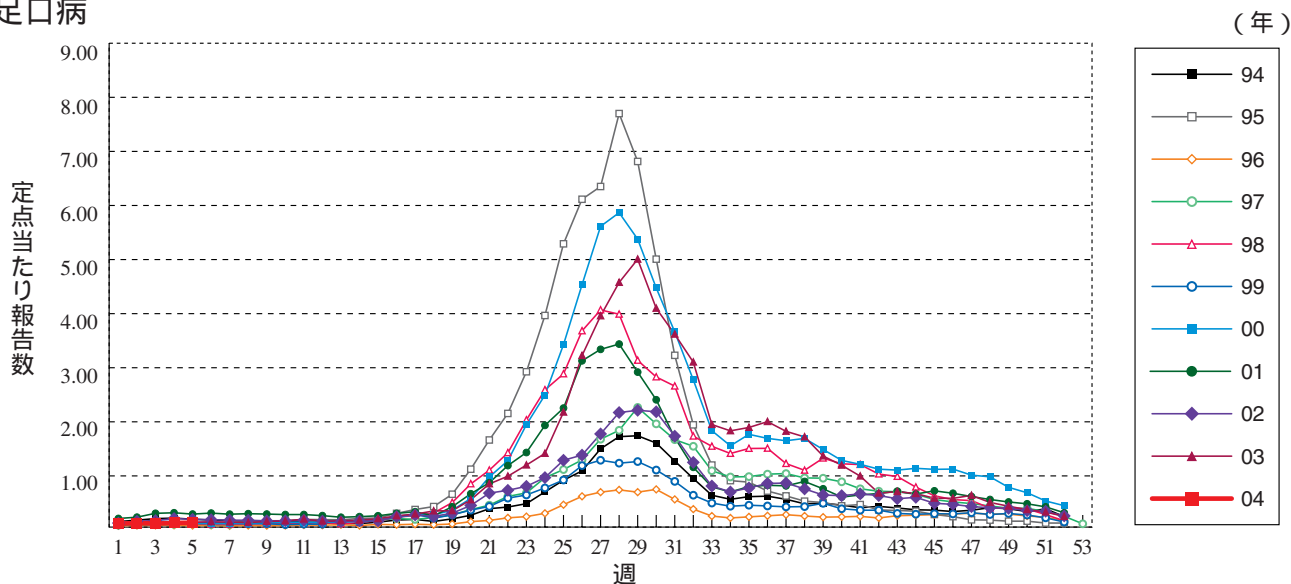
感染性胃腸炎 1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



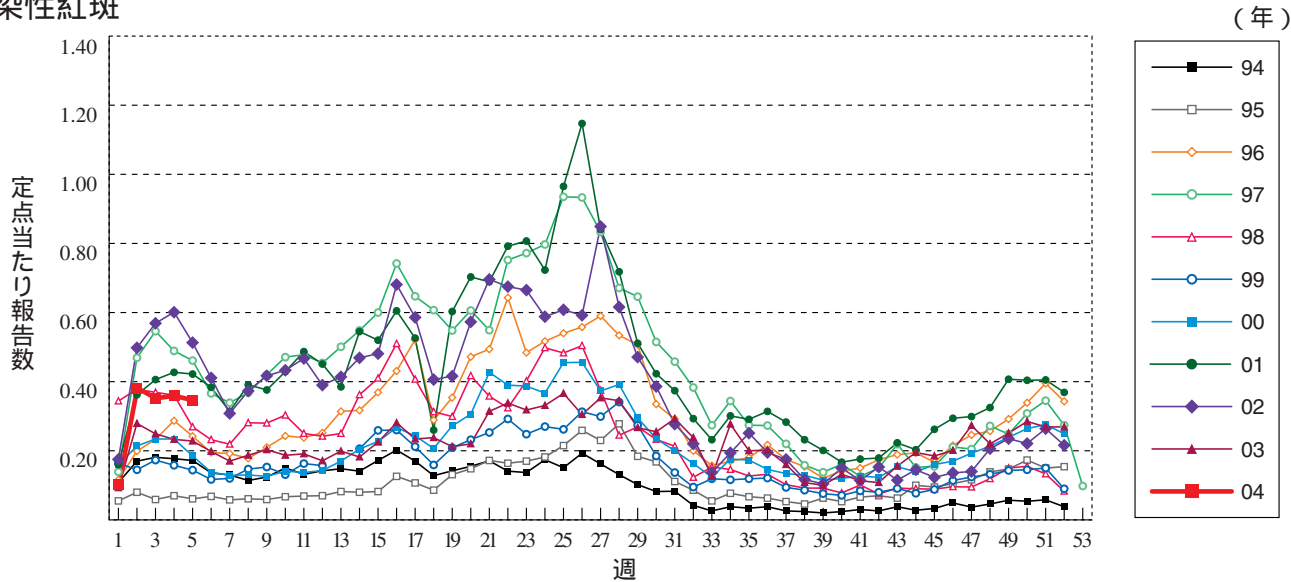
水痘



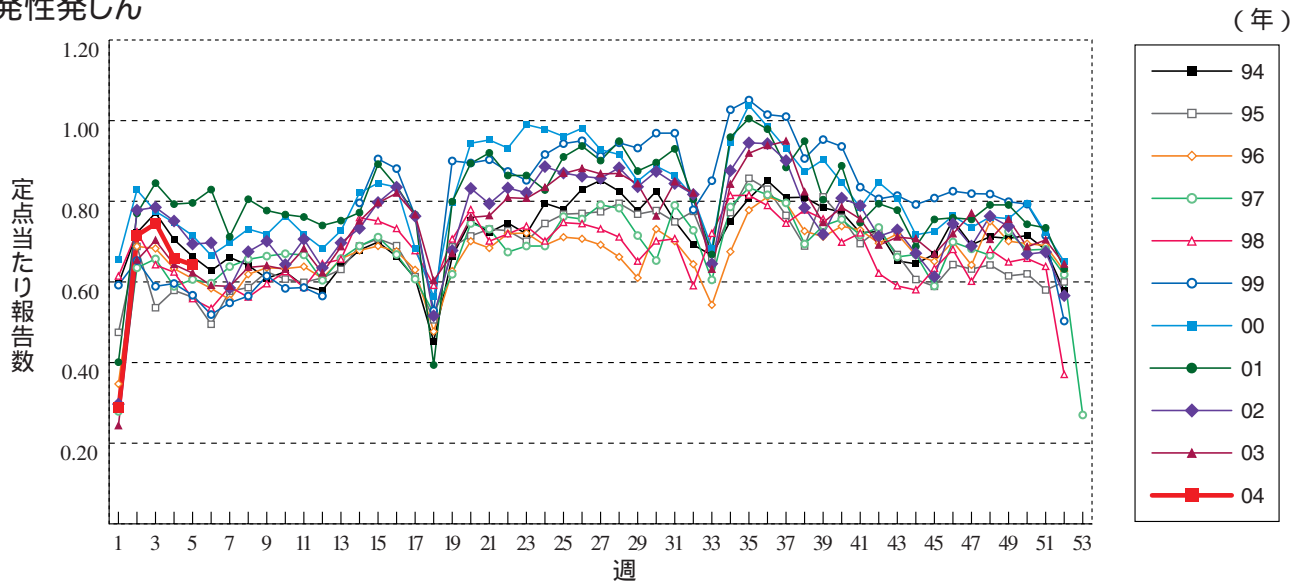
手足口病



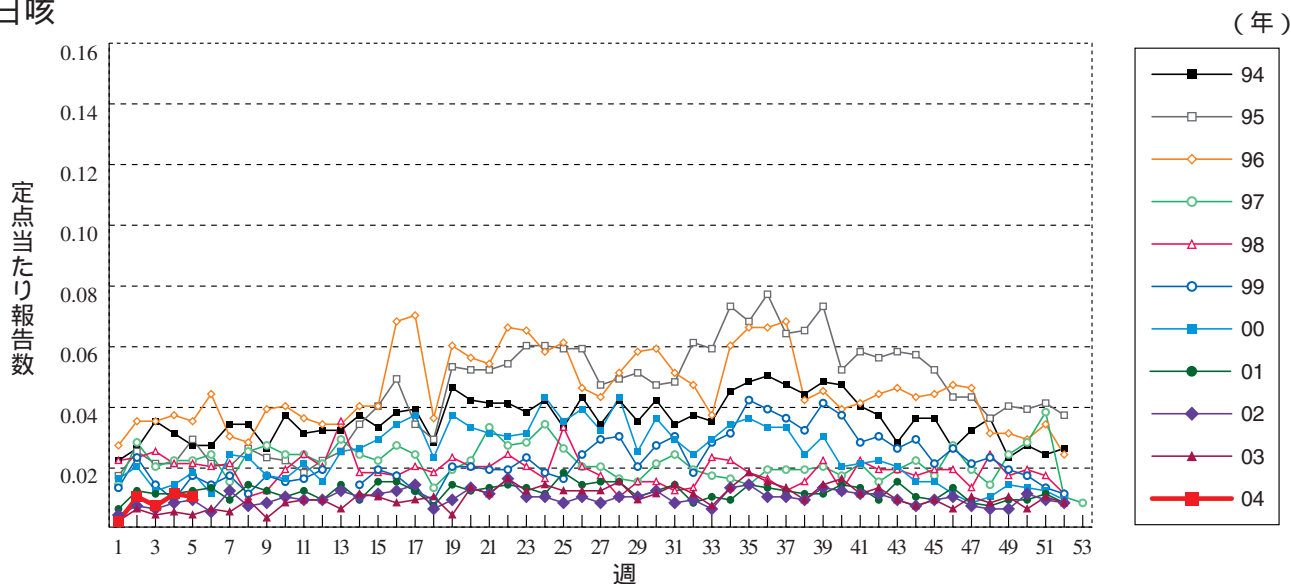
伝染性紅斑



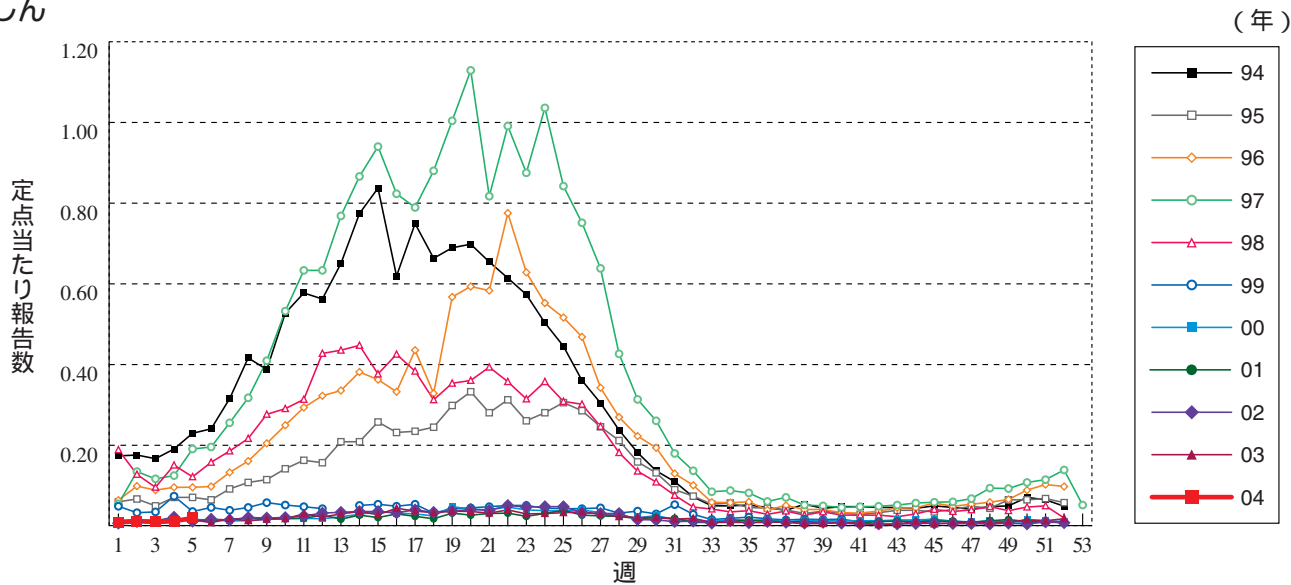
突発性発しん



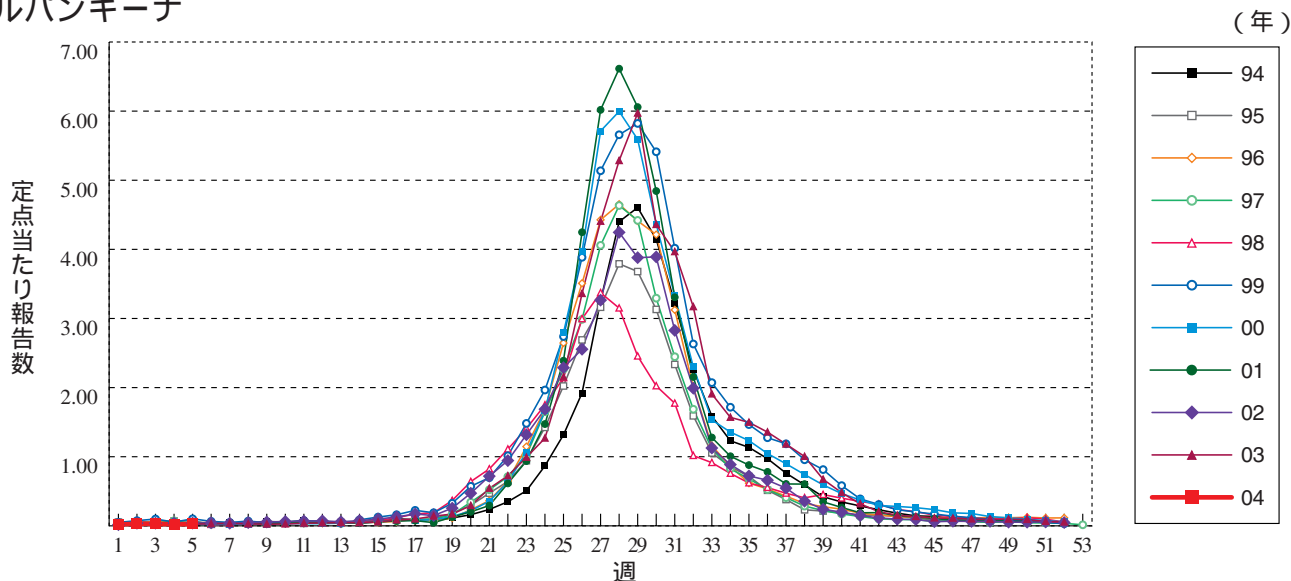
百日咳



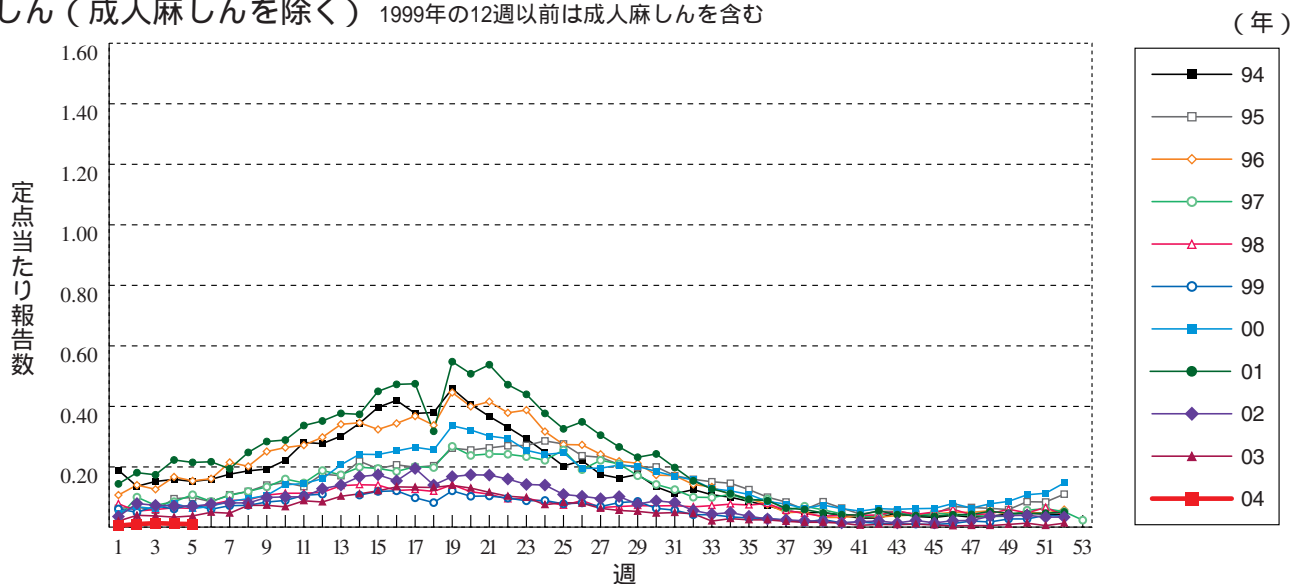
風しん



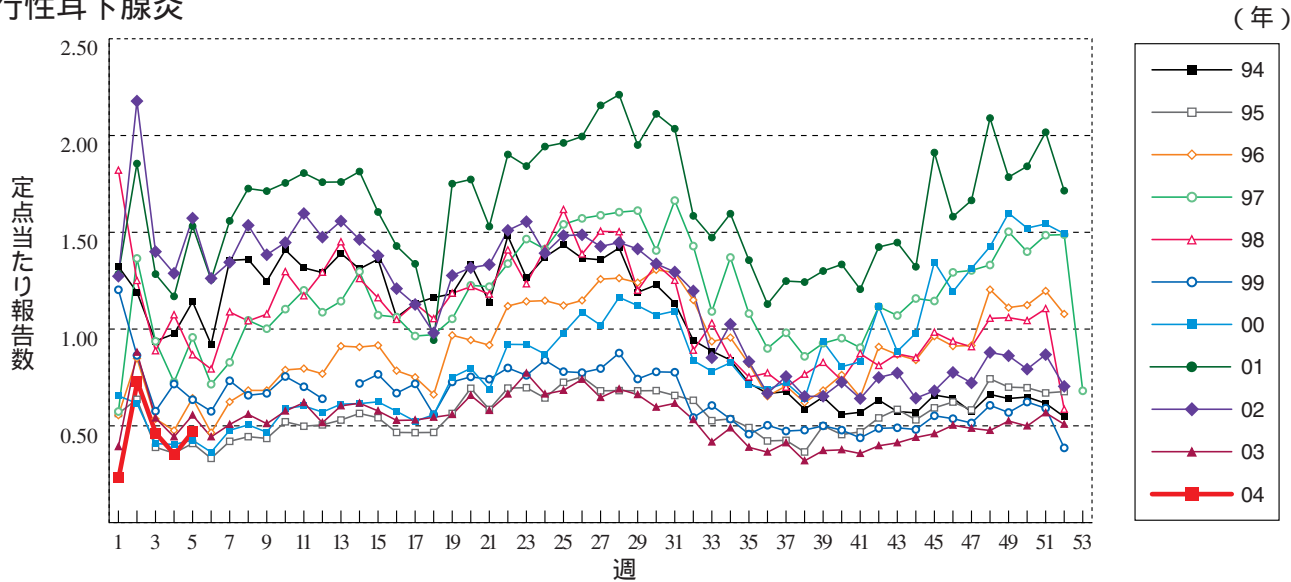
ヘルパンギーナ



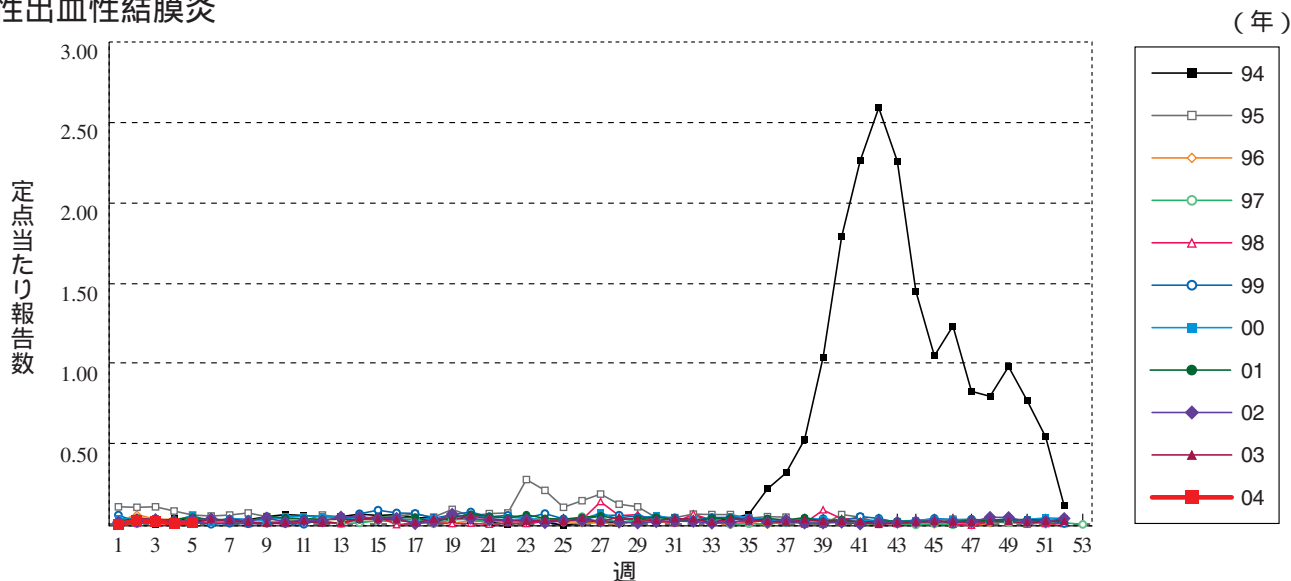
麻疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



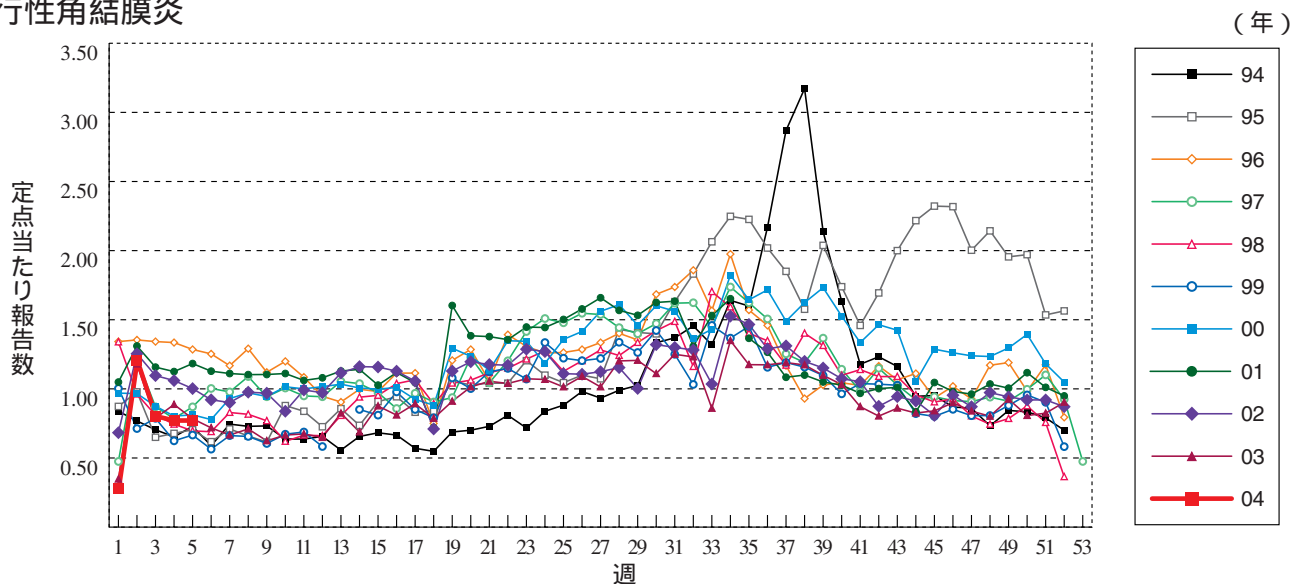
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

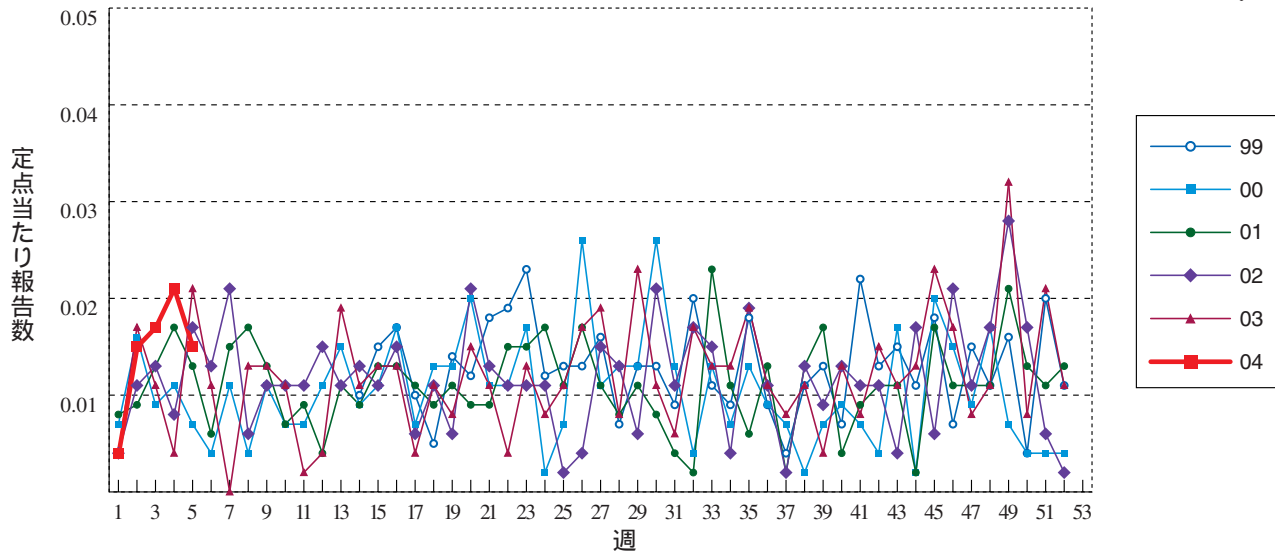


流行性角結膜炎



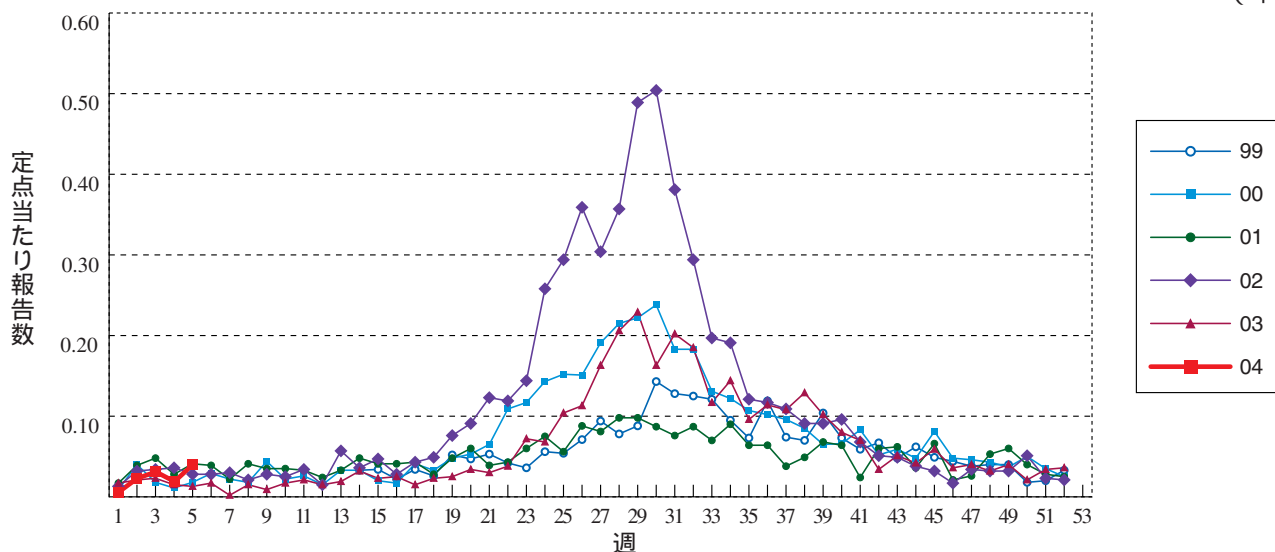
細菌性髄膜炎

(年)



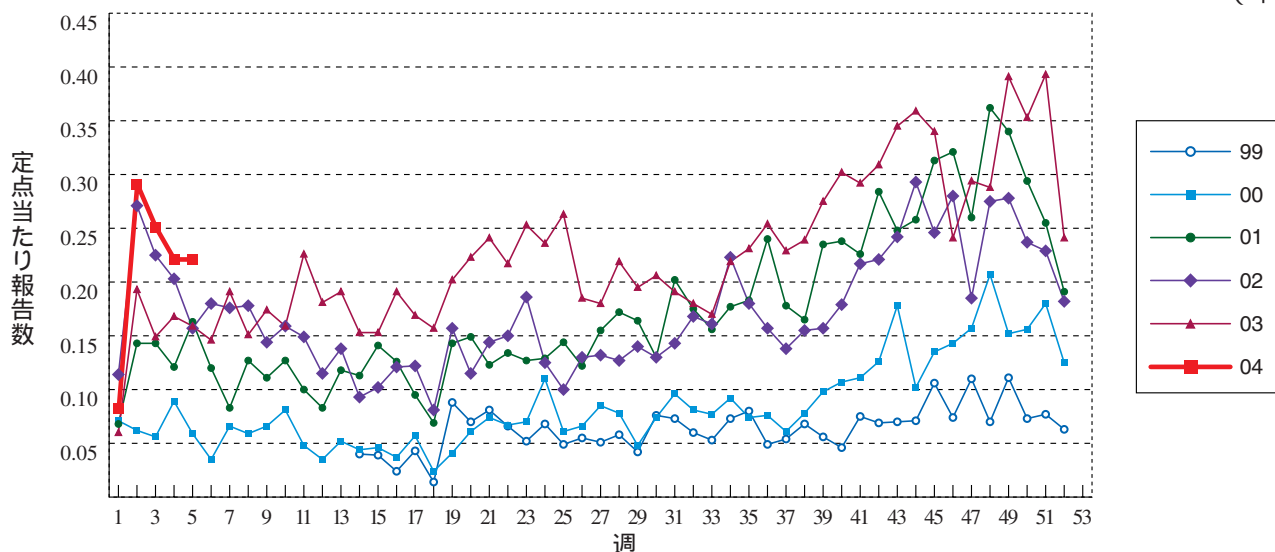
無菌性髄膜炎

(年)



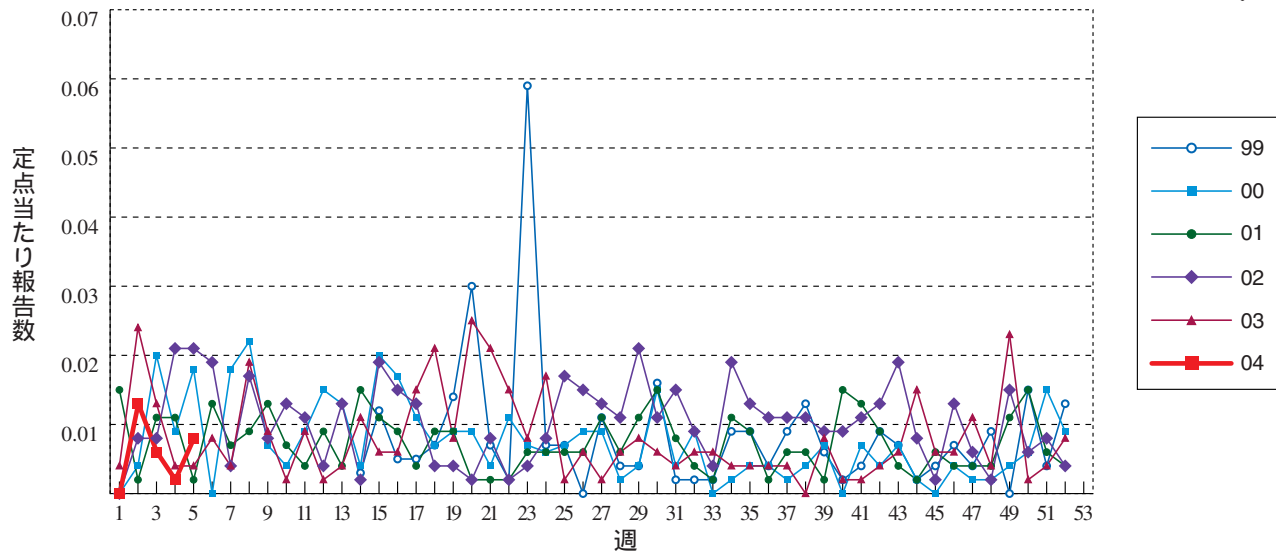
マイコプラズマ肺炎

(年)



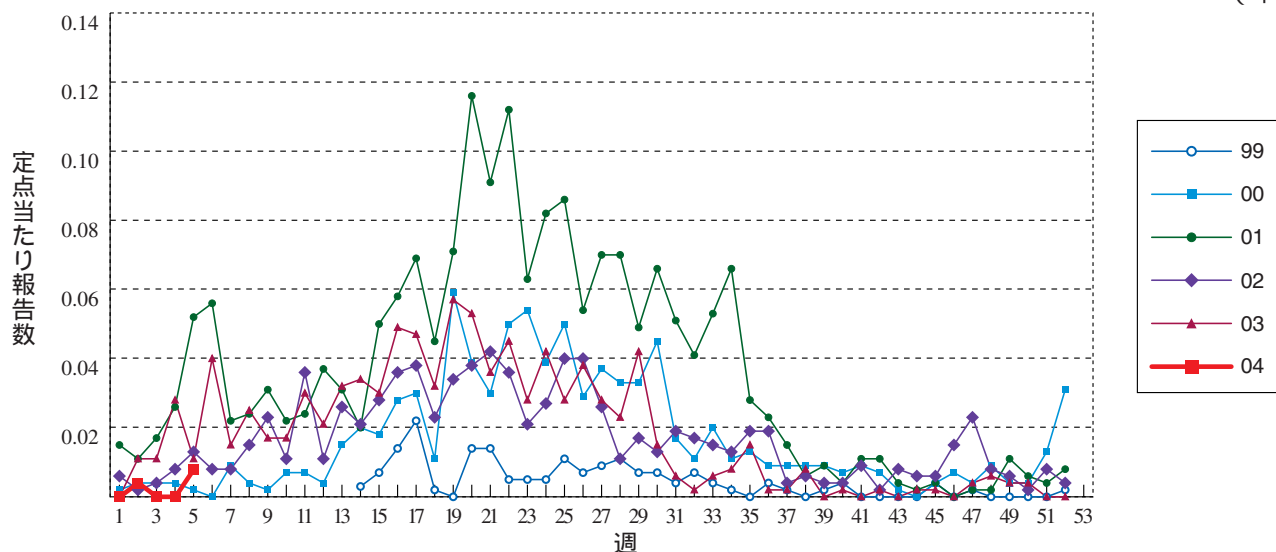
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





5週 of データ

注) 表中の報告数は2月5日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

平成16年5週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	26	-	1	1	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年5週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	3	31	5	39	4	4	-	-	1	4	-	-	1	19
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	4	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
神奈川県	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	1	5	-	3	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	1	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
山口県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	1	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
宮崎県	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年5週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	1	-	14	1	3	7	50	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	3	18	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	6	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年5週

	髄膜炎菌性髄膜炎		先天性風しん症候群		炭疽		つつが虫病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		梅毒		破傷風	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	2	-	-	-	-	3	33	-	1	-	-	-	-	7	46	1	4
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	5	-	-
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	2	17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年5週

	バンコマイシン 耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発しんチフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	1	11
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
秋田県	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成16年5週

	重症急性 呼吸器症候群		痘 そ う		E型肝炎		ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む)		A型肝炎		高病原性鳥 インフルエンザ		サ ル 痘		ニバウイルス 感染症		ポツリヌス症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	1	-	-	3	12	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 平成16年5週

	野 兎 病		リッサウイルス感染症		レプトスピラ症		急性脳炎		バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

全数把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、全数把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

表でみる「重症急性呼吸器症候群」以降の14の疾患は新システムでの追加疾患、および変更疾患(「乳児ボツリヌス症」、「ボツリヌス症」、「定点疾患」急性脳炎) 全数疾患「急性脳炎」です。「ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)」は平成14年11月に追加された疾患です。

旧システムにおける「ウイルス性肝炎」に含まれていた「E型肝炎」、「A型肝炎」が独立した疾患となり、新システムにおける「ウイルス性肝炎」はE型肝炎、A型肝炎を除く肝炎となります。ウイルス性肝炎の累積については、旧システムでの累積に新システムでの報告が加わっていきます。なお、「E型肝炎」、「A型肝炎」の累積は新システムで新たに開始しており、旧システムでの疾病詳細としての当該疾患の累積に加わるものではありません。

注)表の最後の注釈を参照して下さい。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成16年5週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	152423	32.43	506	0.17	4589	1.51	26971	8.87	5972	1.97	242	0.08	1052	0.35	1951	0.64	29	0.01
北海道	3849	17.03	43	0.30	246	1.72	450	3.15	245	1.71	51	0.36	120	0.84	81	0.57	2	0.01
青森県	2014	31.47	5	0.12	42	1.00	132	3.14	66	1.57	3	0.07	10	0.24	21	0.50	-	-
岩手県	2319	37.40	2	0.05	33	0.87	189	4.97	61	1.61	-	-	6	0.16	19	0.50	-	-
宮城県	4800	52.75	5	0.08	136	2.31	568	9.63	125	2.12	4	0.07	39	0.66	44	0.75	-	-
秋田県	2150	39.81	5	0.14	92	2.63	218	6.23	49	1.40	11	0.31	1	0.03	23	0.66	-	-
山形県	1143	23.81	17	0.57	101	3.37	317	10.57	76	2.53	-	-	35	1.17	13	0.43	-	-
福島県	2544	32.62	3	0.06	72	1.50	472	9.83	90	1.88	4	0.08	2	0.04	34	0.71	-	-
茨城県	2887	24.47	16	0.22	160	2.16	425	5.74	83	1.12	3	0.04	1	0.01	14	0.19	-	-
栃木県	2034	29.06	2	0.04	44	0.96	253	5.50	47	1.02	1	0.02	17	0.37	33	0.72	-	-
群馬県	3271	33.04	3	0.05	117	1.92	362	5.93	103	1.69	5	0.08	26	0.43	44	0.72	-	-
埼玉県	11235	44.41	17	0.11	265	1.69	1610	10.25	261	1.66	4	0.03	63	0.40	112	0.71	1	0.01
千葉県	7926	38.11	17	0.13	241	1.84	1077	8.22	252	1.92	7	0.05	53	0.40	75	0.57	3	0.02
東京都	4552	25.57	10	0.07	97	0.68	1004	7.07	160	1.13	2	0.01	68	0.48	66	0.46	-	-
神奈川県	11008	32.86	25	0.12	251	1.22	1618	7.85	306	1.49	1	0.00	120	0.58	142	0.69	1	0.00
新潟県	4863	49.12	14	0.23	200	3.33	413	6.88	145	2.42	4	0.07	34	0.57	47	0.78	4	0.07
富山県	1446	30.13	1	0.03	152	5.24	306	10.55	43	1.48	2	0.07	7	0.24	22	0.76	-	-
石川県	1152	24.00	6	0.21	38	1.31	178	6.14	86	2.97	9	0.31	15	0.52	23	0.79	-	-
福井県	765	23.91	13	0.59	74	3.36	224	10.18	59	2.68	6	0.27	34	1.55	12	0.55	-	-
山梨県	1654	40.34	-	-	22	0.88	223	8.92	20	0.80	2	0.08	5	0.20	9	0.36	-	-
長野県	5249	60.33	2	0.04	81	1.47	394	7.16	122	2.22	2	0.04	15	0.27	24	0.44	-	-
岐阜県	2568	30.57	23	0.43	52	0.98	241	4.55	59	1.11	2	0.04	10	0.19	28	0.53	1	0.02
静岡県	6354	46.38	12	0.14	97	1.13	1037	12.06	183	2.13	5	0.06	37	0.43	41	0.48	3	0.03
愛知県	8338	42.76	33	0.18	256	1.41	1479	8.13	316	1.74	4	0.02	76	0.42	106	0.58	1	0.01
三重県	3365	46.10	16	0.36	70	1.56	704	15.64	90	2.00	3	0.07	8	0.18	28	0.62	-	-
滋賀県	1702	33.37	2	0.06	31	0.94	134	4.06	46	1.39	4	0.12	8	0.24	17	0.52	-	-
京都府	2775	22.56	4	0.05	80	1.08	614	8.30	130	1.76	7	0.09	16	0.22	37	0.50	-	-
大阪府	8468	28.71	26	0.13	181	0.93	1372	7.04	329	1.69	5	0.03	37	0.19	91	0.47	4	0.02
兵庫県	7414	37.44	26	0.20	150	1.17	1514	11.83	289	2.26	26	0.20	38	0.30	101	0.79	5	0.04
奈良県	1948	35.42	9	0.26	41	1.17	327	9.34	54	1.54	1	0.03	10	0.29	14	0.40	-	-
和歌山県	1632	32.64	8	0.26	30	0.97	456	14.71	79	2.55	2	0.06	9	0.29	12	0.39	-	-
鳥取県	1543	53.21	15	0.79	72	3.79	234	12.32	44	2.32	-	-	-	-	19	1.00	-	-
島根県	569	16.26	6	0.27	18	0.82	133	6.05	59	2.68	-	-	1	0.05	14	0.64	-	-
岡山県	3146	37.45	5	0.09	25	0.46	413	7.65	140	2.59	4	0.07	1	0.02	23	0.43	1	0.02
広島県	4126	34.38	20	0.27	95	1.27	745	9.93	126	1.68	7	0.09	13	0.17	45	0.60	-	-
山口県	1169	16.70	10	0.20	98	2.00	961	19.61	126	2.57	5	0.10	10	0.20	67	1.37	2	0.04
徳島県	2089	54.97	4	0.17	24	1.04	321	13.96	53	2.30	3	0.13	3	0.13	14	0.61	-	-
香川県	1088	21.33	5	0.16	30	0.94	331	10.34	55	1.72	-	-	4	0.13	20	0.63	-	-
愛媛県	1592	24.88	6	0.15	74	1.90	681	17.46	111	2.85	-	-	8	0.21	40	1.03	-	-
高知県	679	13.86	3	0.10	54	1.74	341	11.00	66	2.13	-	-	-	-	23	0.74	-	-
福岡県	4900	24.75	16	0.13	291	2.43	1303	10.86	412	3.43	7	0.06	27	0.23	113	0.94	-	-
佐賀県	809	20.74	2	0.09	33	1.43	148	6.43	75	3.26	7	0.30	3	0.13	29	1.26	-	-
長崎県	1691	24.16	5	0.11	40	0.91	414	9.41	122	2.77	2	0.05	11	0.25	23	0.52	-	-
熊本県	1488	18.37	4	0.08	70	1.43	702	14.33	160	3.27	9	0.18	9	0.18	51	1.04	1	0.02
大分県	1162	20.03	6	0.17	63	1.75	546	15.17	109	3.03	3	0.08	22	0.61	40	1.11	-	-
宮崎県	1446	24.10	21	0.57	73	1.97	523	14.14	135	3.65	8	0.22	15	0.41	52	1.41	-	-
鹿児島県	2008	20.92	13	0.22	54	0.93	685	11.81	147	2.53	4	0.07	1	0.02	32	0.55	-	-
沖縄県	1493	25.74	-	-	23	0.68	179	5.26	58	1.71	3	0.09	4	0.12	13	0.38	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成16年5週

	風しん		ヘルパンギーナ		麻しん (成人麻しんを除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ 肺炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	59	0.02	82	0.03	30	0.01	1430	0.47	13	0.02	491	0.77	7	0.01	19	0.04	105	0.22
北海道	1	0.01	1	0.01	-	-	67	0.47	-	-	16	0.55	-	-	-	-	1	0.04
青森県	-	-	3	0.07	1	0.02	20	0.48	-	-	9	0.82	-	-	-	-	1	0.17
岩手県	-	-	-	-	1	0.03	15	0.39	-	-	15	1.25	-	-	-	-	4	0.20
宮城県	1	0.02	6	0.10	-	-	42	0.71	-	-	3	0.27	-	-	-	-	6	0.50
秋田県	-	-	-	-	-	-	1	0.03	-	-	3	0.43	-	-	-	-	6	0.86
山形県	-	-	-	-	1	0.03	9	0.30	-	-	1	0.13	-	-	-	-	2	0.20
福島県	-	-	4	0.08	-	-	17	0.35	-	-	19	1.58	-	-	-	-	1	0.14
茨城県	-	-	-	-	-	-	4	0.05	-	-	36	2.25	-	-	-	-	4	0.36
栃木県	-	-	1	0.02	1	0.02	6	0.13	-	-	19	1.58	-	-	1	0.14	-	-
群馬県	15	0.25	1	0.02	-	-	42	0.69	-	-	15	1.07	-	-	-	-	3	0.30
埼玉県	4	0.03	1	0.01	3	0.02	56	0.36	-	-	26	0.72	-	-	-	-	-	-
千葉県	3	0.02	3	0.02	1	0.01	55	0.42	2	0.06	27	0.79	-	-	-	-	3	0.23
東京都	5	0.04	2	0.01	7	0.05	38	0.27	1	0.07	10	0.71	-	-	2	0.08	3	0.12
神奈川県	8	0.04	2	0.01	-	-	60	0.29	-	-	31	0.74	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	1	0.02	1	0.02	51	0.85	-	-	-	-	1	0.08	-	-	5	0.42
富山県	-	-	2	0.07	-	-	12	0.41	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	1	0.03	-	-	1	0.03	-	-	1	0.14	-	-	1	0.20	2	0.40
福井県	-	-	-	-	-	-	2	0.09	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	0.04	-	-	4	1.33	-	-	2	0.20	8	0.80
長野県	1	0.02	-	-	1	0.02	11	0.20	-	-	2	0.18	-	-	2	0.18	-	-
岐阜県	-	-	4	0.08	-	-	29	0.55	-	-	5	0.42	-	-	-	-	-	-
静岡県	2	0.02	3	0.03	-	-	80	0.93	-	-	5	0.25	2	0.20	2	0.20	1	0.10
愛知県	3	0.02	1	0.01	2	0.01	145	0.80	2	0.06	37	1.06	-	-	-	-	4	0.31
三重県	-	-	1	0.02	-	-	13	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	-	-	-	-	-	-	13	0.39	-	-	1	0.14	-	-	-	-	4	0.57
京都府	1	0.01	2	0.03	-	-	26	0.35	-	-	8	0.42	-	-	3	0.43	-	-
大阪府	2	0.01	4	0.02	-	-	71	0.36	-	-	13	0.27	-	-	1	0.07	5	0.33
兵庫県	-	-	2	0.02	8	0.06	101	0.79	-	-	27	0.77	1	0.08	-	-	1	0.08
奈良県	1	0.03	2	0.06	1	0.03	15	0.43	-	-	2	0.22	-	-	2	0.33	1	0.17
和歌山県	-	-	-	-	-	-	15	0.48	-	-	4	1.00	-	-	1	0.09	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	8	0.42	-	-	2	0.67	-	-	-	-	2	0.40
島根県	-	-	-	-	-	-	11	0.50	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	3	0.06	-	-	15	0.28	-	-	14	1.17	-	-	-	-	7	1.40
広島県	-	-	7	0.09	1	0.01	20	0.27	-	-	20	1.00	1	0.05	-	-	5	0.26
山口県	1	0.02	6	0.12	-	-	125	2.55	-	-	9	1.00	-	-	-	-	5	0.56
徳島県	-	-	-	-	-	-	4	0.17	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	13	0.41	1	0.33	-	-	-	-	-	-	3	0.60
愛媛県	-	-	4	0.10	-	-	9	0.23	-	-	19	2.71	-	-	1	0.17	-	-
高知県	-	-	3	0.10	-	-	45	1.45	-	-	5	1.67	-	-	-	-	8	0.89
福岡県	2	0.02	4	0.03	1	0.01	84	0.70	4	0.15	16	0.62	-	-	-	-	4	0.27
佐賀県	2	0.09	-	-	-	-	13	0.57	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.17
長崎県	-	-	-	-	-	-	5	0.11	-	-	11	1.38	1	0.08	-	-	1	0.08
熊本県	-	-	6	0.12	-	-	18	0.37	1	0.11	20	2.22	-	-	-	-	-	-
大分県	5	0.14	-	-	-	-	10	0.28	-	-	5	1.00	-	-	-	-	2	0.18
宮崎県	-	-	2	0.05	-	-	12	0.32	-	-	9	2.25	-	-	1	0.14	-	-
鹿児島県	2	0.03	-	-	-	-	10	0.17	1	0.14	9	1.29	-	-	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	-	-	-	-	10	0.29	1	0.10	6	0.60	1	0.14	-	-	-	-

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成16年5週

	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻しん		RSウイルス 感染症
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	
総 数	4	0.01	4	0.01	284
北海道	-	-	-	-	16
青森県	-	-	-	-	...
岩手県	-	-	-	-	...
宮城県	1	0.08	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	1
山形県	-	-	2	0.20	...
福島県	-	-	1	0.14	16
茨城県	-	-	-	-	...
栃木県	-	-	-	-	6
群馬県	-	-	-	-	...
埼玉県	-	-	-	-	9
千葉県	-	-	-	-	2
東京都	-	-	-	-	4
神奈川県	-	-	-	-	13
新潟県	1	0.08	-	-	3
富山県	-	-	-	-	3
石川県	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	2
山梨県	2	0.20	-	-	...
長野県	-	-	-	-	1
岐阜県	-	-	-	-	4
静岡県	-	-	-	-	7
愛知県	-	-	-	-	15
三重県	-	-	-	-	4
滋賀県	-	-	-	-	9
京都府	-	-	-	-	2
大阪府	-	-	-	-	2
兵庫県	-	-	1	0.08	14
奈良県	-	-	-	-	...
和歌山県	-	-	-	-	14
鳥取県	-	-	-	-	5
島根県	-	-	-	-	2
岡山県	-	-	-	-	...
広島県	-	-	-	-	12
山口県	-	-	-	-	23
徳島県	-	-	-	-	2
香川県	-	-	-	-	6
愛媛県	-	-	-	-	12
高知県	-	-	-	-	21
福岡県	-	-	-	-	20
佐賀県	-	-	-	-	1
長崎県	-	-	-	-	3
熊本県	-	-	-	-	8
大分県	-	-	-	-	4
宮崎県	-	-	-	-	13
鹿児島県	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	...

定点把握疾患表注釈

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の改正(施行日:平成15年11月5日、IDWR週報2003年43号参照)により、定点把握疾患の対象疾患、分類、疾患名の記載方法が一部変更されました。

改正により「RSウイルス感染症」が追加されましたが、ゼロ報告も含めて報告自体がなされていない都道府県(…)が多く見られ、その報告はまだ十分ではありません。そのため、「感染症週報」の情報還元としては、報告数のみの掲載とします。宜しく御理解ください。

感染症週報 第6巻 第5号 平成16年2月16日発行
発行:国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局:国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上に訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。